

## 私の大事な家族

一年 佐野愛巴

私は、おばあちゃんの家で犬を飼っています。その犬はラグという名前です。そのラグとの出会いは、四年前でした。私のおじさんにあたる人がペットショップで買ってきました。最初は、全然懐いてくれませんでした。しかし、今はよく私の所に来てくれます。

最近、こんなことがありました。私と弟がけんかをしていると、かみつきはしませんませんが止めに来てくれたのです。また、言葉の言い合いをしているときには怖がって少し遠くに行ってしまうました。それらの行動から私は、みんなが仲良くして、けんかをなくそうとしているのかなと思います、ラグは優しいなと感じました。

一緒に散歩をすると、しっぽを振ってうれしそうだったり、小走りをすると同じように小走りをしてくれたりします。そして、私が

「おやつ、あげるよー」

と言うと、とてもかわいい顔をしてそばに寄ってきます。

このように楽しく暮らしています。犬種は、チワワなのであまり大きくはありませんが、私は何をすればラグが喜んでくれるかを考えて過ごしていきたいし、うれしそうな顔をたくさん見られるように努力していきたいです。

そして、今は家に居る時間が長いので、たまにはおばあちゃんの家に行ってラグと遊んだり、自分の家に来たりすることもあるので、その時は他の事を忘れて思いっきり遊びたいと思います。学校の宿題や塾の宿題、部活などにしっかりと取り組み、少しでも早く終わるようにして長く一緒に居られるように心がけて行動していきたいと思います。

私は、最近部活などでいろいろと忙しかったり、暑かったりでラグとあまり散歩に行っていない。しかし、家の中でおもちゃを投げると走って持ってくるので、それで少しでもストレスをなくしてくれるといいなと思いました。

最近ラグがご飯を食べる時に集中せずに食べるようになってしまいました。おばあちゃんが、「ラグ自身もストレスがたまっているから、前と比べて落ち着きがなくなっている。」と言っていました。気をつけてお世話をしていきたいです。

最後に、大きさは関係なく、人と動物との絆を深めるために愛情をそそいでいきたいです。そして、身近で些細なことまで気に掛けて、一緒にいろいろな体験をしていきたいと思います。